| | | | |
|---|---|---|---|
| 科目コード／科目名<br>(Course Code / Course Title) | BX801／日本史<br>(Japanese History) | | |
| 担当者名<br>(Instructor) | 和田　華子(WADA HANAKO) | | |
| 学期<br>(Semester) | 秋学期(Fall Semester) | 単位<br>(Credit) | 2単位(2 Credits) |
| 科目ナンバリング<br>(Course Number) | ECX2010 | 言語<br>(Language) | 日本語<br>(Japanese) |
| 備考<br>(Notes) | 経済学部教職登録者のみ履修可 | | |

## 授業の目標(Course Objectives)

幕末期以降の日本の近現代史を国際社会との関係を軸として理解することを通じて、歴史的事象を多角的かつ国際的な視点から考察するスキルと、現代日本が抱える様々な課題の解決手段を歴史的事象から探る方法を習得する。

To acquire the skills for considering historical phenomena from a multifaceted and international perspective based on an understanding of the relationship between international society and Japanese modern history since the Bakumatsu period and to learn the methods for looking to historical phenomena for solutions to the various problems facing contemporary Japan.

## 授業の内容(Course Contents)

本講義では、特に幕末期から第一次世界大戦までの日本の歴史を国際社会の動向の中に位置づけた上で概観するとともに、当該期に日本と国際社会が相互にどのような影響を与えたのかを紹介する。

This lecture gives an overview of Japanese history from the Bakumatsu period to World War Ⅰ amidst the trends in international society and introduces how Japan and international society mutually influenced each other during this period.

## 授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクションーなぜ歴史を学ぶのかー
2. 交通革命と日本の開国
3. 条約改正と大日本帝国憲法の発布
4. 日清戦争と東アジア世界の変容
5. 日本による台湾統治
6. 日清戦争後の国際社会と日本
7. 世界史のなかの日露戦争
8. 日露戦争をめぐる日本外交
9. 日露戦争後の国際社会と日本
10. 日本における産業革命
11. 国際連盟と日本－第一次世界大戦と新たな国際秩序の誕生－
12. 日本の近代化と女性たち－日本初の女子留学生－
13. 帝国日本による植民地統治
14. 総括

## 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

予習については、各回のテーマに即して事前に下記のテキストに目を通しておく。この他の授業時間外の学習については、必要に応じて別途授業中に指示する。

## 成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)/授業内で提示する課題(20%)/リアクションペーパー(20%)
原則として 3 分の 2 以上の出席をしていない場合は単位修得不可。リアクションペーパーや課題については授業中に指示する。

## テキスト(Textbooks)

1. 小風秀雅　編、2016、『大学の日本史④近代』、山川出版社 (ISBN:978-4-634-60034-8)
この他、適宜レジュメ及び参考資料(プリント)を配布する。

## 参考文献(Readings)

参考文献については必要に応じて別途紹介する。

## その他(HP 等)(Others(e.g.HP))

## 注意事項(Notice)